基本チェックリスト調査にご協力いただいている方へ
長野保健医療大学の研究にご協力をお願いいたします。

2026 年 10 月 13 日

毎年 1 回、65 歳以上の方に基本チェックリストに回答していただいていますが、回答結果は、過去の回答分を含め、年齢的・地理的な現状の分析や将来予測、今後の介護予防対策の研究・検討を目的として、学術的・統計に使用させていただいています。上記の目的で回答結果を使用する場合は、健康増進事業の連携機関である長野保健医療大学へ情報を提供する場合があります。

このような研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。研究については長野保健医療大学　研究倫理委員会の審査による承認を得て実施しています。

倫理審査承認番号	2026-1
研究課題名	飯山市在住高齢者の健康状態・生活機能の推移と要介護、施設入所、余命との関連性の解析
所属(診療科等)	長野保健医療大学
研究責任者(職名)	大井　直往
研究実施期間	2026 年 5 月 11 日　～　2031 年 3 月 31 日
研究の意義、目的	2010 年度から 2025 年度までの間に蓄積された基本チェックリスト回答結果、介護保険受給者データを基盤とし、2026 年以降に追加されるデータを合わせ、飯山市在住の高齢者の生活機能の経年的推移、要介護リスク、余命との関連性などを解析・検討し、今後の介護予防事業の計画、実施、実績評価に役立てること。
対象となる方	市内在住で 2010 年以降に調査時に 65 歳以上、要介護認定を受けていない方で基本チェックリストに回答があった全ての方。
利用する情報	年齢、性別、基本チェックリスト、介護保険台帳
研究方法	市役所内で個人が特定できない状態の情報に変換されたデータを用いて基本チェックリストの回答を分析します。また要介護認定に関わる要因を検討します。
研究機関名	本研究は、長野保健医療大学で実施されます。
問い合わせ先	飯山市地域包括支援センター 電話：67-0728（直通）　、　62-3111（内線 183、186、175）

市からの調査結果を集計しますので、大学が新たな情報を求めることはありません。

直接特定できる個人情報がでることはありません。

必要な情報のみを集計します。研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、回答者を特定できる個人情報は利用しません。

この研究にご自分の回答内容等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加（ご自分の基本チェックリストの回答結果などを研究に用いることをお断りになること）

を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありませんし、研究不参加のお申し出はいつでも可能です。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。